

# 農業で働くみんなと地域を幸せに

【類型】 水稲(飼料用米含む) + WCS + ブロッコリー等

【組織名】 株式会社ながおか  
(平成30年2月設立)

【所在】 高知県南国市

【構成戸数・人数】 48戸 (47人及びJA)

【経営規模 (令和元年度実績見込み)】

水稲 (主食用米)	1.9ha	水稲 (飼料用米)	2.1ha
水稲 (WCS)	0.5ha	ブロッコリー	2.7ha
加工用ワサビ	0.2ha		
その他野菜	0.6ha		

株主総会



## 設立の経緯

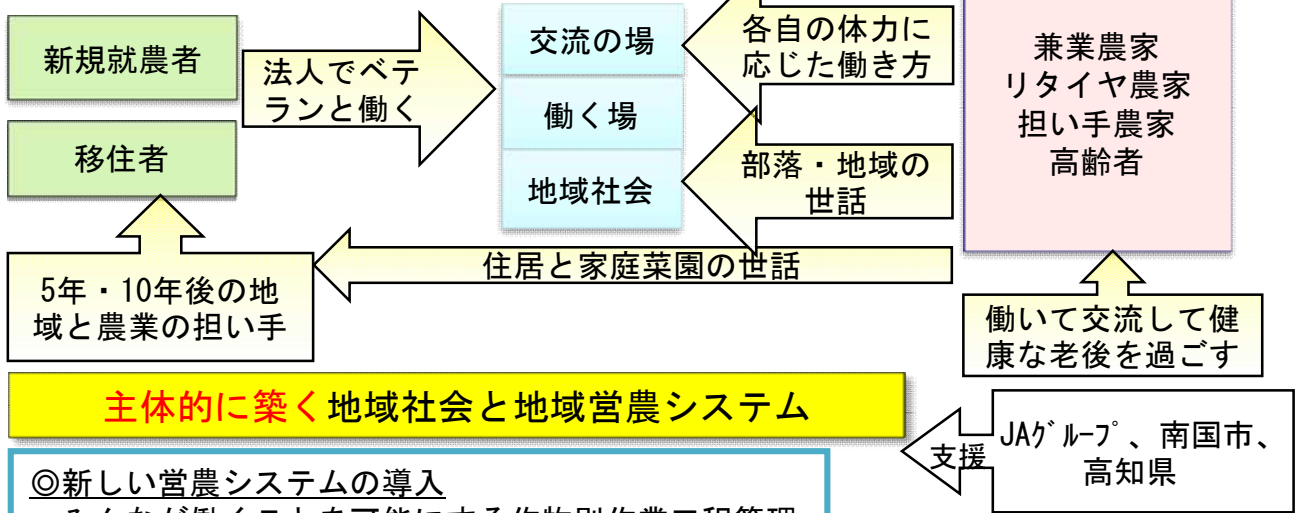
- 長岡地域の農業の担い手が激減しており、地域農業の衰退の恐れがあるとの危機感から有志が中心となって平成29年に営農意向調査を行った。
- 各集落で座談会を開催し、将来の地域農業について話し合った。
- 優良農地の有効利用と就農希望者等の担い手の確保・育成に向けて、平成30年2月に地域の農家等で集落営農法人を設立し、水稲・露地野菜等の経営により、地域の方々の働く場と雇用を生み出し、地域農業の維持発展を図っていくこととなった。

## 取組の特徴・効果

- 農地中間管理機構等を通じて法人に農地集積を行い、効率的・安定的に集落の農地を守る担い手として動き始めている。
- 有利な補助事業を活用して農業機械を整備し、低コスト・省力化による経営安定を目指している。
- 水稲栽培後の農地を活用してブロッコリー等を栽培し、地元雇用や若者を雇用できる経営を目指している。

## 【具体的な取組内容】 \* 将来構想(法人設立時)

長岡地域の集落営農の目指すもの…交流の場、共に働く場



### 主体的に築く地域社会と地域営農システム

#### ◎新しい営農システムの導入

- ・みんなが働くことを可能にする作物別作業工程管理
- ・高レベルの機械化やシステム化
- ・生産履歴システム、ほ場管理システム



露地野菜の先進地視察(宿毛市)



水稻後作のブロッコリー



共同で野菜の収穫作業

## 【主な機械・施設】

機械名	能力等
トラクター	25PS
畝立成形機、施肥機	トラクターのアタッチメント
ブロッコリー移植機	2条植半自動
ハイクリブーム	500L

## 【課題・今後の取組】

- 水稻の低コスト・省力化や、露地野菜の栽培技術の向上等により収益を確保し、若者を雇用できる安定した経営を目指す。
- 移住者や新規就農希望者を地域で受け入れられる体制を構築する。